

**2022年度（2023年3月期）  
決算説明会**

**IKO**

**2023年5月16日  
日本トムソン株式会社**

**1. 2022年度（2023年3月期） 決算概要**

**2. 2023年度（2024年3月期） 業績予想**

**3. IKO中期経営計画2023の取り組みについて**

**【参考資料】 決算財務データ**

※1 当資料記載の業績等の見通しは、2023年5月15日発表の業績予想に基づき作成しております。従って、実際の業績等は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

※2 当資料記載の各業績値は百万円未満を切り捨てて表記しております。

※3 当資料記載の各比率・利率は小数点第二位を四捨五入して表記しております。

**2022年度（2023年3月期）  
決算概要**

---

- **売上高は、高水準の設備投資需要や円安効果等により、前期比9.6%増収で過去最高を更新**
- **営業利益は、増収・増産および為替の円安効果等もあり、前期比60.4%の増益**
- **経常利益・当期純利益も過去最高を更新し、ROEは11.0%に改善。期末配当を公表予想比1円増配の10円に上方修正**
- **受注高は、下半期以降調整局面となり、前期比21.1%減  
生産高は、受注残解消と平準化に努め、同15.3%増**

# 連結決算概要

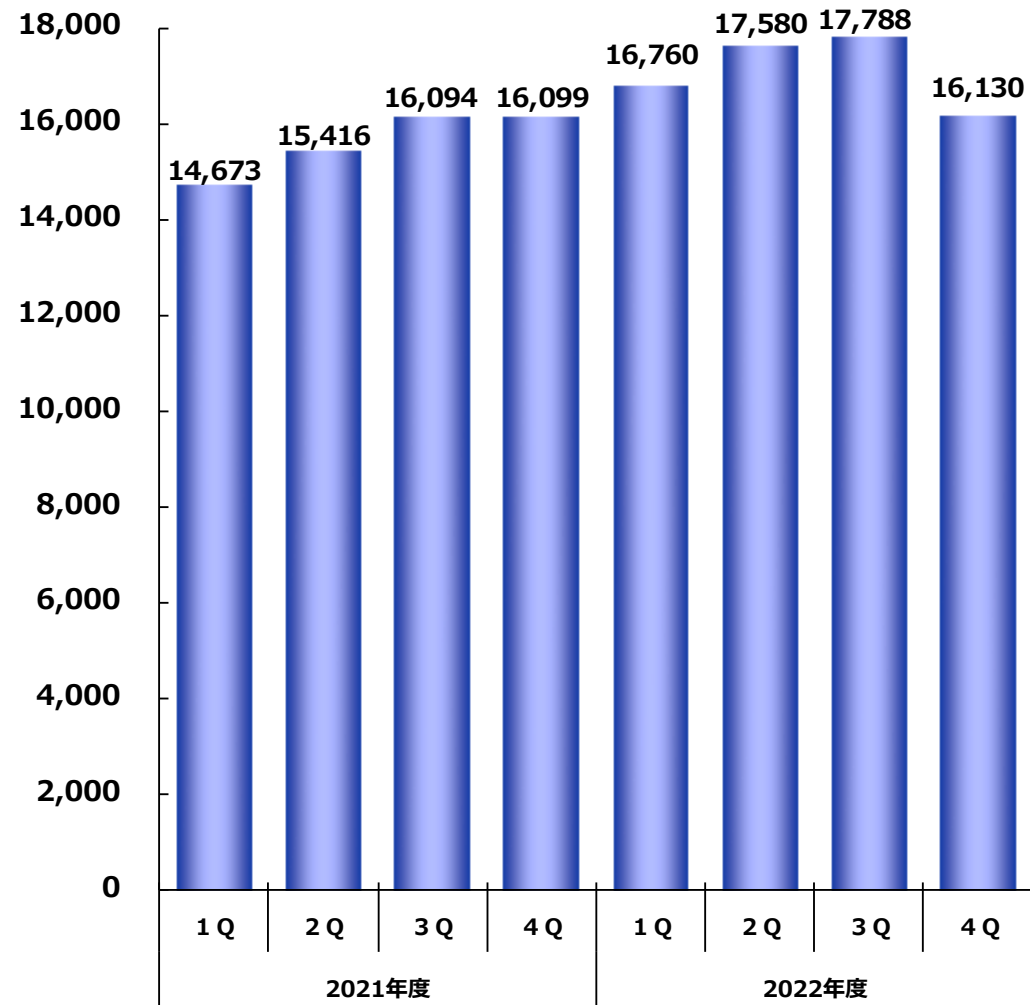


(百万円)

区分	2021年度	構成比 (%)	2022年度	構成比 (%)	増減率(%)
売上高	62,284		68,260		9.6
売上総利益	19,337	31.0	24,477	35.9	26.6
販売費及び一般管理費	13,438	21.5	15,017	22.0	11.8
営業利益	5,898	9.5	9,459	13.9	60.4
経常利益	7,488	12.0	10,479	15.4	39.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,134	6.6	7,469	10.9	80.7
配当金	13.0円		19.0円		
配当性向	22.3%		18.1%		

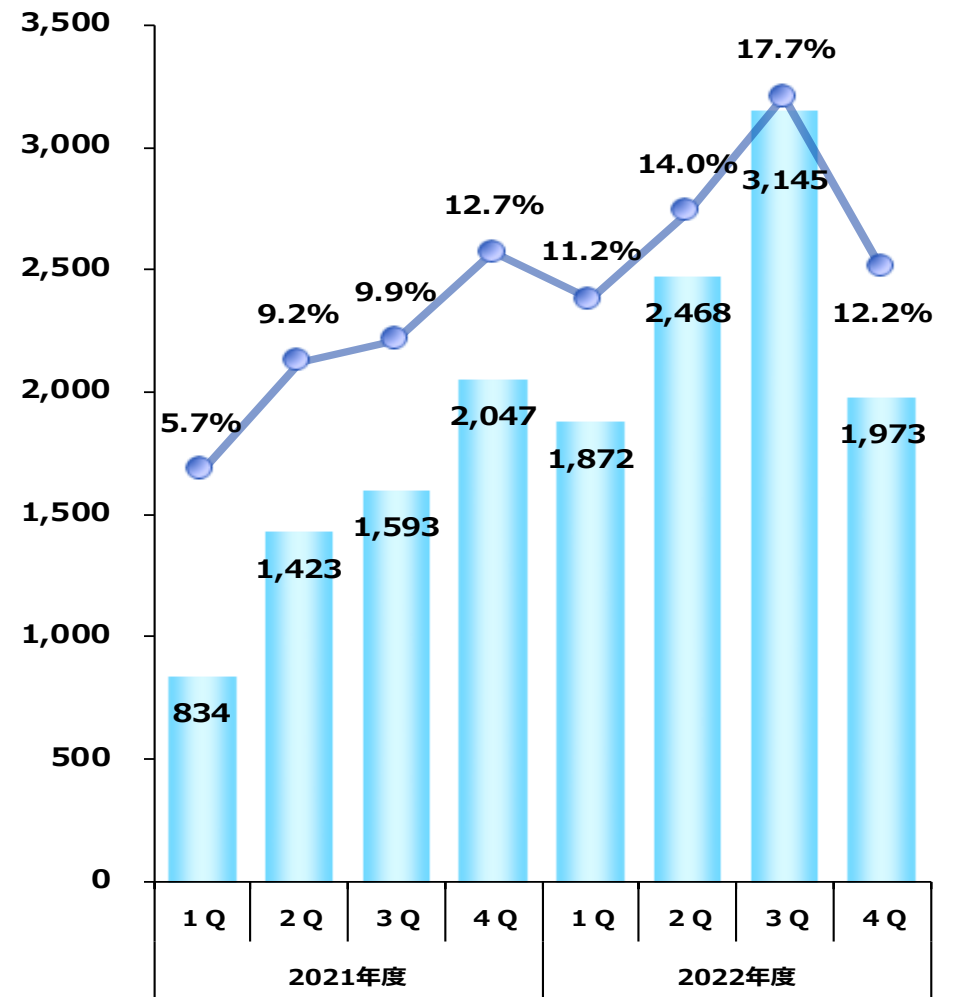
## 売上高

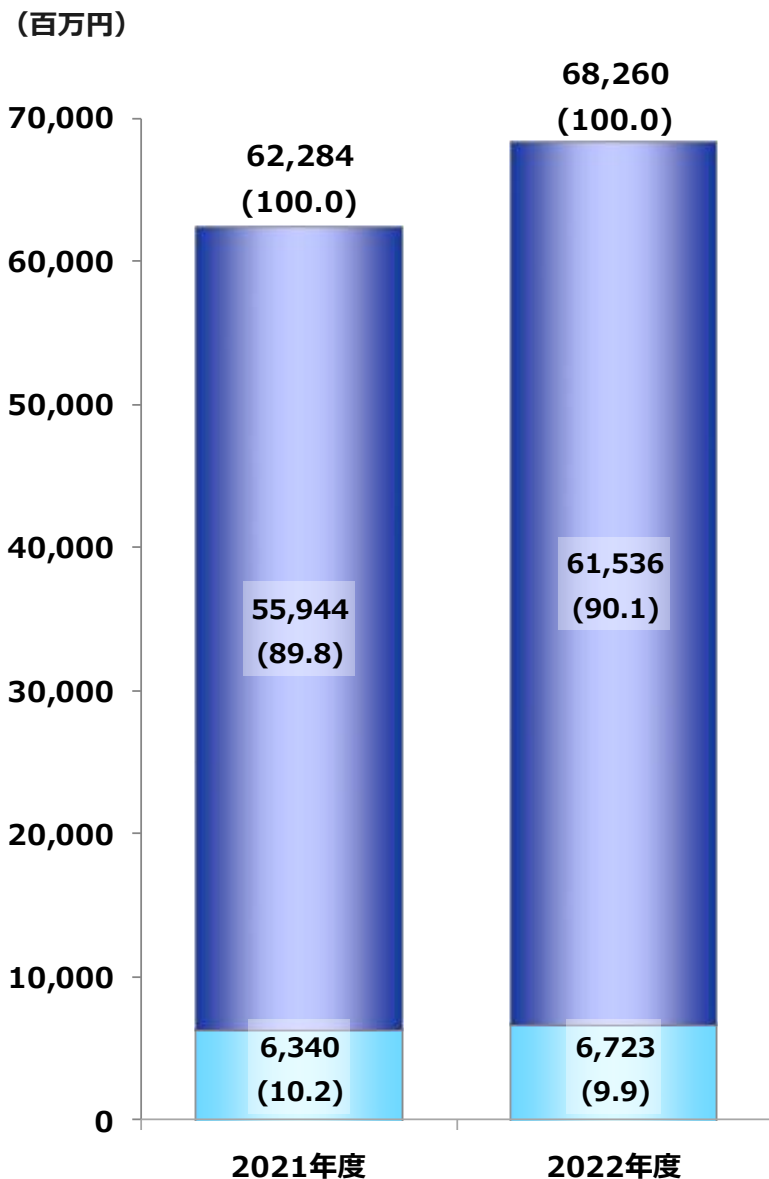
(百万円)



## 営業利益／営業利益率

(百万円)





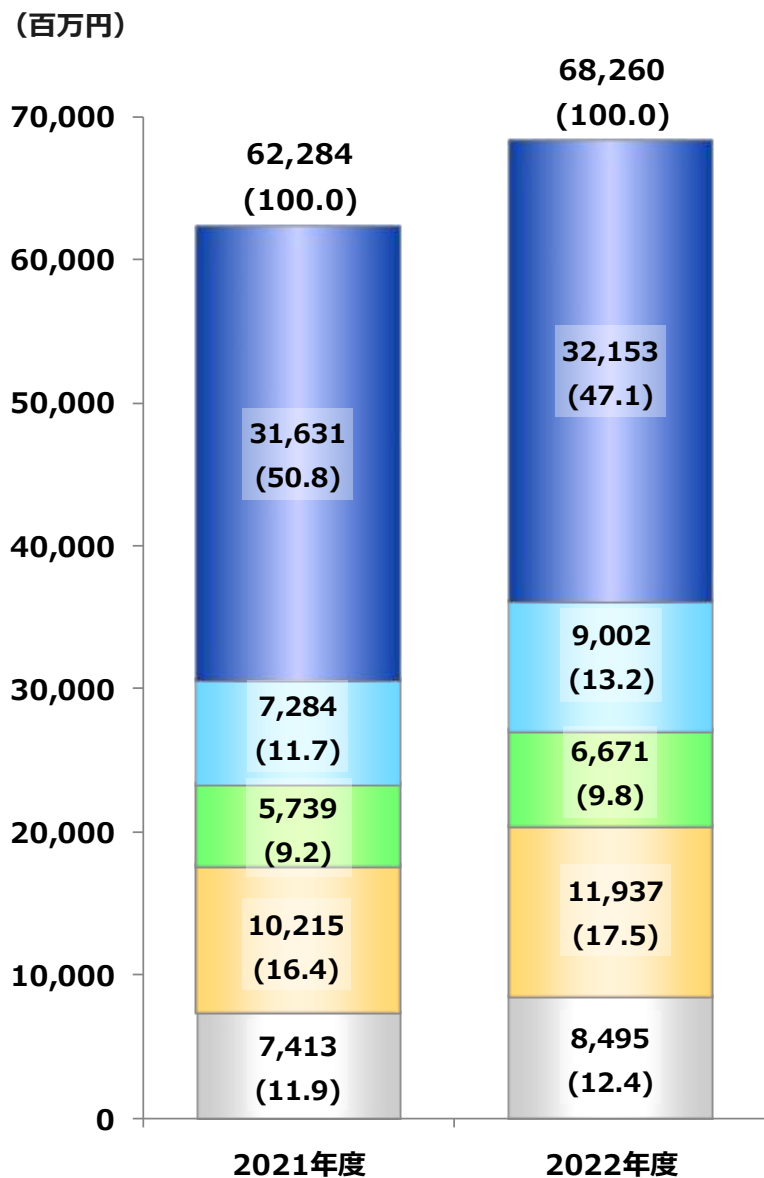
**【軸受等】** 前期比 + 5,591百万円 (10.0%増)

- ・ニードルベアリングは、工作機械、市販向けを中心に増加
- ・直動案内機器は、精密機械等の一般産業機械や市販向けを中心に増加。エレクトロニクス関連機器向けは底堅く推移も、期後半より需要減

**【諸機械部品】** 前期比 + 383百万円 ( 6.1%増)

- ・工作機械や精密機械・医療機器等の一般産業機械向けを中心に増加

# 連結売上高 <<地域別>>

**IKO**

## 【日本】

前期比 + 521百万円 (1.6%増)

- ・精密機械・医療機器等の一般産業機械や  
工作機械向けを中心として需要が増加

## 【米州】

前期比 +1,717百万円 (23.6%増)

- ・工作機械向け需要が伸び悩むも、精密機械・  
医療機器等の一般産業機械向け等が好調に推移

## 【欧州】

前期比 + 931百万円 (16.2%増)

- ・工作機械や市販向けをはじめとした幅広い業種  
で需要が好調に推移

## 【中国】

前期比 +1,722百万円 (16.9%増)

- ・ゼロコロナ政策の影響を一部受けたものの、  
底堅い設備投資需要が継続

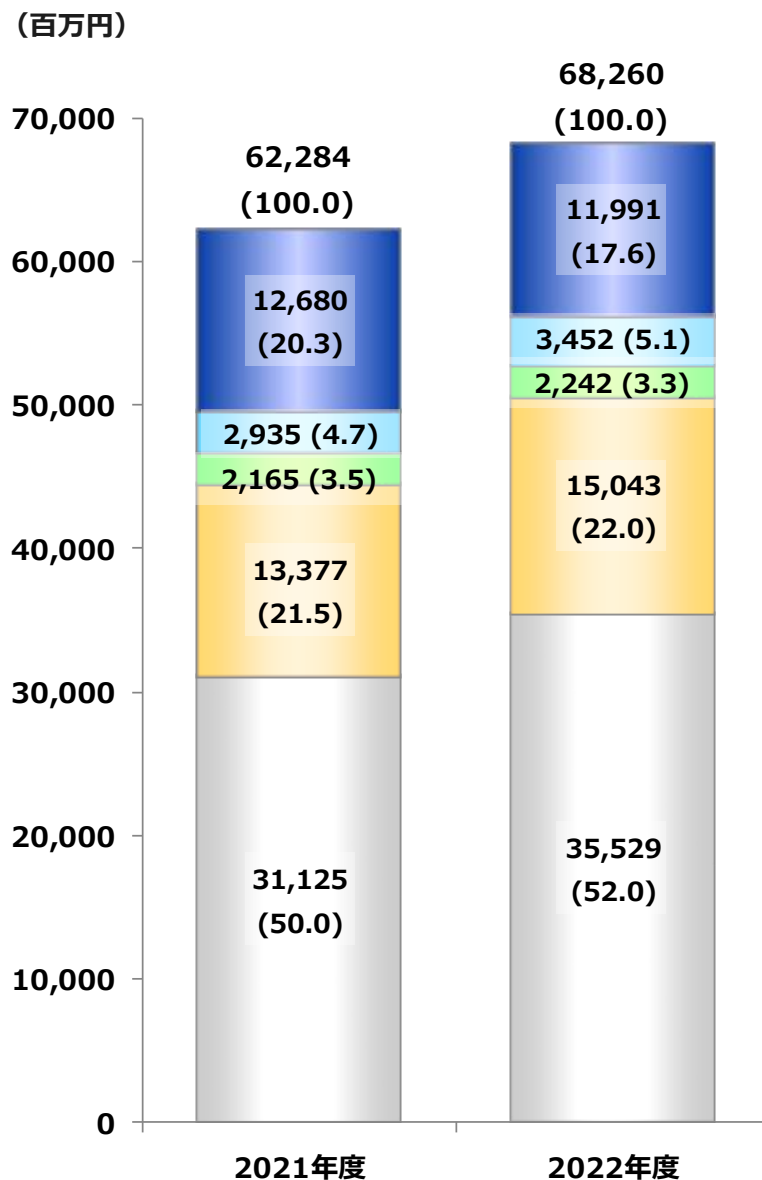
## 【その他】

前期比 +1,081百万円 (14.6%増)

- ・インドやシンガポール、香港等において売上増



# 連結売上高《需要業界別》



■ **【エレクトロニクス】**                      前期比 △ 689百万円( 5.4%減)

- ・半導体・電子部品製造装置向けは好調持続も、実装機や電気機械向けが減少

■ **【工作機械】**                                      前期比 + 517百万円(17.6%増)

- ・国内、欧州市場を中心に設備投資需要が拡大

■ **【輸送機器】**                                      前期比 + 77百万円( 3.6%増)

- ・二輪車や荷役運搬機械等を中心に需要が増加

■ **【その他一般機械】**                              前期比 + 1,665百万円(12.5%増)

- ・国内外ともに精密機械や医療機器向けを中心に需要が拡大

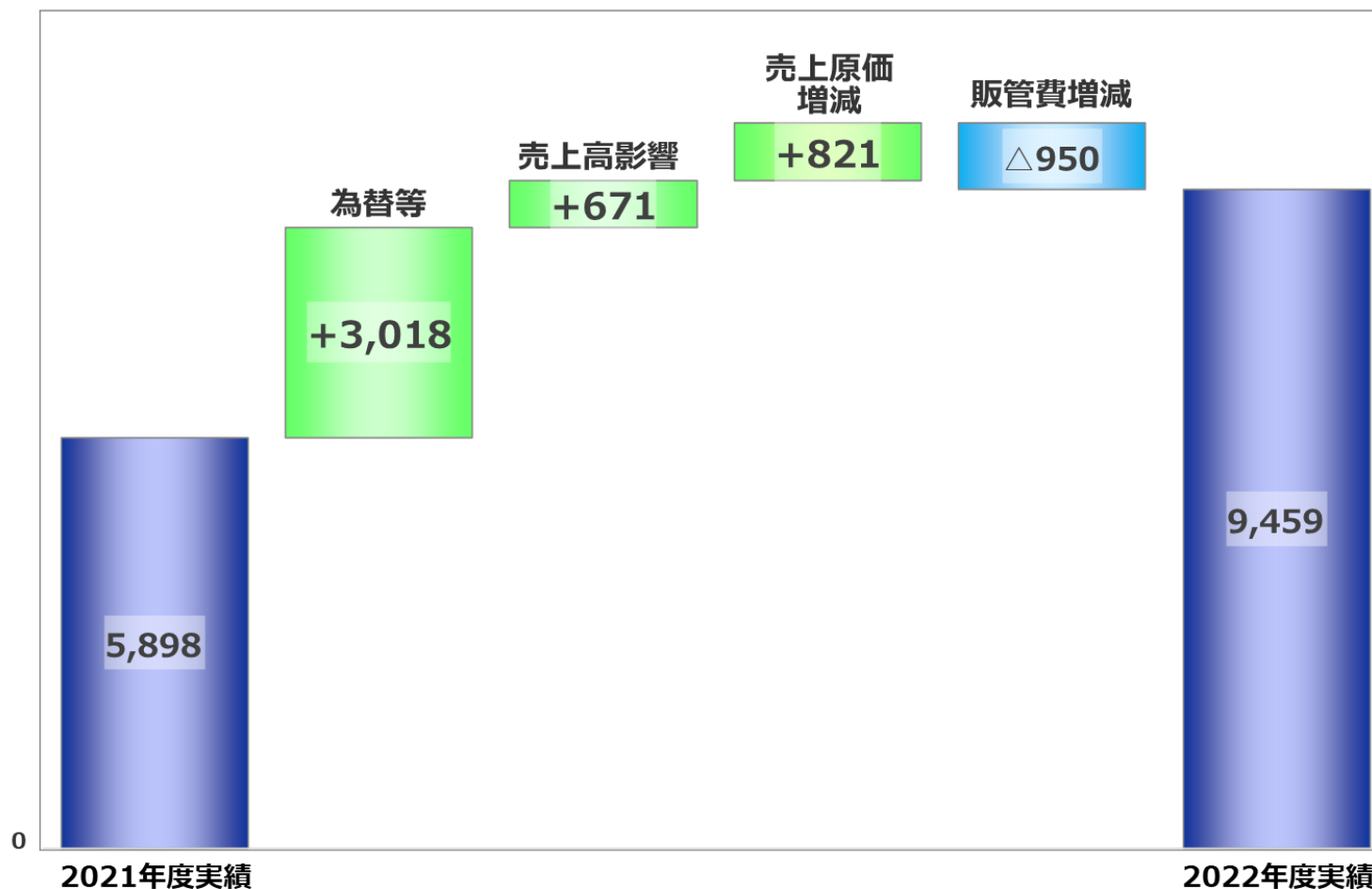
■ **【市販・海外代理店】**                              前期比 + 4,404百万円(14.1%増)

- ・世界各地における経済活動の再開に伴い、需要回復

# 営業利益増減分析

- 営業利益は前期比+3,561百万円。円安効果+3,018百万円
- 実質増収効果+671百万円、売上原価率の改善+821百万円
- 人件費や販売増に伴う物流費等の増加により、販管費△950百万円

(百万円)



# 連結貸借対照表

- 現預金は、当期純利益の計上等により、前期末比 847百万円増
- 棚卸資産は、円安による海外子会社の在庫金額増や今後の需要回復に備えた在庫積み増しにより、前期末比 4,608百万円増

(百万円)

	2022年3月末	2023年3月末	増減額
<b>資産合計</b>	107,078	114,347	7,268
現金および預金	18,001	18,848	847
棚卸資産	33,575	38,183	4,608
有形固定資産	22,565	22,453	-111
<b>負債合計</b>	43,104	42,685	-418
有利子負債	22,583	20,504	-2,079
<b>純資産合計</b>	63,974	71,662	7,687
<b>負債純資産合計</b>	107,078	114,347	7,268
<b>自己資本比率</b>	59.6%	62.6%	

- 営業CFは、当期純利益の計上も棚卸資産の増加等により 6,398百万円
- 設備投資は、維持・更新投資のほか、海外生産拠点における増強投資により2,504百万円

(百万円)

	2021年度	2022年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,265	6,398
投資活動によるキャッシュ・フロー	-2,100	-2,702
フリーキャッシュ・フロー	8,165	3,696
財務活動によるキャッシュ・フロー	-6,442	-3,351
現金および現金同等物の増減額	2,500	746
現金および現金同等物の残高	17,847	18,593

設備投資	2,019	2,504
減価償却費	3,885	3,423
有利子負債	22,583	20,504

**2023年度（2024年3月期）  
業績予想**

---

# 連結業績見通し（2023年度）

- エレクトロニクス産業は、中長期的な成長は続くものの、今年度は一定の調整。売上高は前期比9.2%減の620億円を見込む。
- 減収および為替円高影響により、営業利益65億円を予想

(百万円)

	2022年度 通期	2023年度 通期(予想)	増減率 (%)
売上高	68,260	62,000	-9.2
(%)	(35.9)	(35.6)	
売上総利益	24,477	22,100	-9.7
販売費及び一般管理費	15,017	15,600	3.9
(%)	(13.9)	(10.5)	
営業利益	9,459	6,500	-31.3
(%)	(15.4)	(10.8)	
経常利益	10,479	6,700	-36.1
親会社株主に帰属 する当期純利益	7,469	4,500	-39.8
USD	135.47	130.00	-
EURO	140.97	140.00	-
RMB	19.75	19.00	-
年間配当金	19.0円	19.0円	-
配当性向	18.1%	30.2%	-

# 連結売上高予想 <<地域別>>



**【日本】** 半導体製造装置や実装機等のエレクトロニクス関連の需要は、足元では弱含みも、期後半より回復へ

**【米州】** 医療機器向けは引き続き堅調も、設備投資意欲は力強さ欠く

**【欧州】** 医療機器・精密機械向けや工作機械向けは底堅く推移も、先行き不透明感

**【中国】** 新エネルギー関連向けは好調維持も、全体的に市況低迷。新規需要の開拓を推進

**【その他】** 半導体製造装置関連の設備投資需要は減速

(百万円)

	日本	構成比	米州	構成比	欧州	構成比	中国	構成比	その他	構成比	合計
<b>売上高</b>	30,100	48.5	8,200	13.2	6,300	10.2	11,000	17.7	6,400	10.3	62,000
(前期比 伸び率)	(▲6.4%)		(▲8.9%)		(▲5.6%)		(▲7.9%)		(▲24.7%)		(▲9.2%)

# 営業利益増減分析（予想）

- 営業利益は前期比 $\Delta 2,959$ 百万円の6,500百万円
- 減収による影響 $\Delta 1,905$ 百万円、売上原価率の改善 $+429$ 百万円
- 人件費、営業活動費用の増加により、販管費 $\Delta 729$ 百万円

(百万円)





# 中期経営計画 2023 の取り組みについて

# 中期経営計画 2023 の位置づけ

## ■ 事業環境認識 ～大きな社会変化と激しい市況の変動～

機会：技術革新による市場のさらなる拡大（5G/IoT/AI/自動化、デジタルシフトの波）

リスク：サプライチェーンリスク（部材不足、鋼材・物流コストの上昇、地政学リスクの高まり）

責任：持続可能な社会の実現（環境/社会課題の解決、コーポレートガバナンスの強化）

## ■ 中計2023は、長期ビジョン実現に向けたステップ

⇒ 変化に強い筋肉質で価値の高い企業へ体質を強化

持続的成長への確実な Step Up!

中期経営計画2023  
「価値向上、価値共創」

中期経営計画2020「高収益体質の確立」

中期経営計画2017「攻めの経営への転換」

	'16/3~'18/3 (3か年平均 実績)	'19/3~'21/3 (3か年平均 実績)	'22/3~'24/3 (3か年平均 目標)
営業利益	22億円	18億円	70億円 以上
ROE	1.7%	2.1%	7% 以上

## IKO VISION 2030

お客様と一番につながり  
価値を共に創りだす  
「技術開発型企业」に  
～サステナブルな未来を共創する～

売上高  
1,000億円 以上

営業利益  
150億円 以上

ROE  
10% 以上

# 中期経営計画 2023 の進捗状況と今後の取り組み① **IKO**

<<中計の進捗状況：営業利益とROEの推移>>

	中計2020	中計2023			中計2023	IKO VISION 2030	
	'19.3~'21.3 3か年平均 実績	'22.3 実績	'23.3 実績	'24.3 予想	'22.3~'24.3 3か年平均 予想		中計2023 '22.3~'24.3 3か年平均 目標
営業利益	18億円	58億円	94億円	65億円	<b>73億円</b>	70億円	150億円 以上
ROE	2.1%	6.7%	11.0%	6.2%	<b>8.0%</b>	7.0%	10.0% 以上

達成予想

## ● IKO VISION 2030実現への更なる成長に向けて

### 強化を図ってきた視点

収益性・付加価値の向上

効率性の向上

非財務の取り組みと情報開示の充実

+

### 今後さらに強化を図っていく視点







財務戦略（キャッシュアロケーション）

- ・持続的な成長への投資
- ・株主還元強化

目標

**PBR 1 倍超の早期実現！！**

# 中期経営計画 2023 の進捗状況と今後の取り組み② **IKO**

	深化	挑戦
<b>収益性・付加価値</b>	<p><b>プロダクトアウト/マーケットインの両輪による開発</b></p> <p><b>高付加価値製品の販売</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>業種別提案、マンツーマンプレゼンの充実</li> <li>超高精度「LRX ZERO」の開発</li> <li>海外販売比率の向上</li> <li>適正利益確保のための価格改定活動</li> </ul>  <p style="text-align: center;">ZEROへの挑戦 Linear Guide Way 01990.5 0.001mm</p>	<p><b>産学連携による新製品・新ビジネス開発</b></p> <p><b>独創的な新製品の開発</b></p>  <p style="text-align: center;">液晶潤滑剤・プレストCRB等</p>
<b>効率性</b>	<p><b>製販両面での効率性の追求</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設備稼働状況の見える化</li> <li>部門連携による在庫戦略の立案</li> <li>需要予測精度の向上</li> <li>リードタイム短縮と平準化生産</li> </ul> 	<p><b>ターゲットを絞ったグローバル供給体制の強化</b></p> <p style="text-align: center;">高成長市場 (半導体、新エネルギー、医療分野等)</p> <p style="text-align: center;">重点品目 (小形直動案内機器、小形ニードルベアリングほか)</p>
	<p style="text-align: center;"><b>収益構造改革</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SAP活用による原価低減の取り組み強化</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>人材・組織能力改革</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生産部門の組織変更</li> <li>DX人材育成/人事制度改革</li> </ul> 	<p style="text-align: center;"><b>サステナブル経営の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>統合報告書（2022年10月初版発行）</li> <li>ESG視点での取り組み推進</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>DX推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>RPAを活用した業務効率化</li> <li>プロセスマイニングによるSCM強化</li> </ul>   <p style="text-align: center;">オンサイトPPA</p>
	<b>変革</b>	

成長に向けた積極投資

# 中期経営計画 2023 の進捗状況と今後の取り組み③ **IKO**

## 2023年度以降の財務戦略（キャッシュアロケーション）

### 成長投資

- 将来の需要拡大に向けた生産能力増強を検討中  
生産性向上の更新投資 + 新規投資 → **50億円**（2023年度計画）
- 新製品開発・R & Dに積極投資 → **15億円**（2023年度計画）
- 環境負荷低減や生物多様性保全、人的資本への積極的な投資

### 株主還元

- 2023年度配当金は、減益予想ながら2022年と同額の年間 **19円** を維持。配当性向（予想）は30.2%。
- 今後も業績水準等を総合的に勘案し、安定的な配当を継続することを基本方針とし、積極的な成長投資を行いつつも、具体的な配当性向の目標として **30%** 程度を継続  
→ 今後、適宜、資本効率の更なる向上に向けて追加還元を実施

# **IKO VISION 2030**

お客様と一番につながり  
価値を共に創りだす『**技術開発型企业**』に  
～サステナブルな未来を共創する～

**売上高：1,000億円以上**  
**ROE:10%以上 営業利益：150億円以上**

**I**nnovation

革新的な思考と行動

**K**now-How

技術と情報の蓄積・活用

**O**riginality

創造性の高い製品開発

今後も、**IKO**独自の技術力にさらに磨きをかけ、当社の強みである高品質・高精度な製品をきめ細かなサービスによってグローバルに供給することで社会に貢献して参ります。

---

**【参考資料】  
決算財務データ**

---

# 連結業績推移

(百万円)

区分	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
売上高	55,228	57,570	47,457	44,342	62,284	68,260
(月平均売上高)	(4,602)	(4,797)	(3,954)	(3,695)	(5,190)	(5,688)
売上原価	39,401	39,333	32,690	32,696	42,947	43,782
(%)	(28.7)	(31.7)	(31.1)	(26.3)	(31.0)	(35.9)
売上総利益	15,826	18,237	14,766	11,645	19,337	24,477
販売費及び一般管理費	13,177	13,353	13,425	12,204	13,438	15,017
(%)	(4.8)	(8.5)	(2.8)	(-1.3)	(9.5)	(13.9)
営業利益	2,649	4,883	1,341	-559	5,898	9,459
営業外損益	-251	441	-72	785	1,590	1,019
(%)	(4.3)	(9.3)	(2.7)	(0.5)	(12.0)	(15.4)
経常利益	2,397	5,325	1,268	225	7,488	10,479
特別損益	92	-209	-249	-100	-1,500	10
(%)	(4.5)	(8.9)	(2.1)	(0.3)	(9.6)	(15.4)
税金等調整前当期純利益	2,489	5,115	1,019	125	5,987	10,489
法人税等	815	1,373	1,188	-90	1,852	3,020
(%)	(3.0)	(6.5)	(-0.4)	(0.5)	(6.6)	(10.9)
当期純利益	1,674	3,742	-169	215	4,134	7,469
非支配株主に帰属する当期純利益	-4	23	16	-	-	-
(%)	(3.0)	(6.5)	(-0.4)	(0.5)	(6.6)	(10.9)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,678	3,718	-185	215	4,134	7,469

※伸び率(通期および累計は前期と半期は前半期と比較し、四半期は直近の前四半期と比較)

売上高	25.1	4.2	-17.6	-6.6	40.5	9.6
営業利益	131.2	84.4	-72.5	-	-	60.4
経常利益	164.7	122.2	-76.2	-82.2	-	39.9
親会社株主に帰属する当期純利益	-	121.5	-	-	-	80.7

USD	110.85	110.91	108.74	106.06	112.38	135.47
EURO	129.70	128.41	120.82	123.70	130.56	140.97
RMB	16.75	16.54	15.60	15.67	17.51	19.75



# 連結貸借対照表

(百万円)

	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末	前期末比	
							増減額	増減率(%)
現金および預金	18,104	17,023	12,924	15,489	18,001	18,848	847	4.7
受取手形および売掛金	16,373	15,455	11,671	13,533	17,159	17,272	112	0.7
たな卸資産	25,543	29,770	33,734	31,485	33,575	38,183	4,608	13.7
その他	1,275	1,369	2,610	1,405	1,675	2,318	643	38.4
<b>流動資産合計</b>	<b>61,296</b>	<b>63,619</b>	<b>60,940</b>	<b>61,914</b>	<b>70,412</b>	<b>76,624</b>	<b>6,211</b>	<b>8.8</b>
建物および構築物	5,348	5,235	7,855	7,477	6,843	6,743	-100	-1.5
機械装置および運搬具	9,700	9,767	11,500	11,608	10,338	9,849	-488	-4.7
その他	5,265	7,427	5,387	5,440	5,383	5,860	477	8.9
<b>有形固定資産合計</b>	<b>20,313</b>	<b>22,430</b>	<b>24,742</b>	<b>24,526</b>	<b>22,565</b>	<b>22,453</b>	<b>-111</b>	<b>-0.5</b>
無形固定資産合計	2,956	2,566	2,107	1,702	1,093	1,056	-36	-3.3
投資その他の資産合計	13,927	12,851	10,328	12,803	13,006	14,212	1,205	9.3
<b>資産合計</b>	<b>98,493</b>	<b>101,468</b>	<b>98,118</b>	<b>100,946</b>	<b>107,078</b>	<b>114,347</b>	<b>7,268</b>	<b>6.8</b>
支払手形および買掛金	10,939	11,438	7,832	7,773	11,845	11,595	-249	-2.1
短期借入金（社債等含む）	2,778	3,179	5,330	16,247	5,655	3,786	-1,869	-33.1
その他	5,859	7,520	4,591	4,384	7,301	8,955	1,653	22.7
<b>流動負債合計</b>	<b>19,577</b>	<b>22,138</b>	<b>17,754</b>	<b>28,405</b>	<b>24,802</b>	<b>24,337</b>	<b>-464</b>	<b>-1.9</b>
社債等	10,000	10,000	15,000	5,000	10,000	10,000	-	-
長期借入金	8,516	8,317	6,876	6,803	6,928	6,718	-210	-3.0
その他	732	816	1,048	1,312	1,373	1,629	256	18.7
<b>固定負債合計</b>	<b>19,249</b>	<b>19,134</b>	<b>22,924</b>	<b>13,115</b>	<b>18,301</b>	<b>18,348</b>	<b>46</b>	<b>0.3</b>
<b>負債合計</b>	<b>38,827</b>	<b>41,273</b>	<b>40,679</b>	<b>41,521</b>	<b>43,104</b>	<b>42,685</b>	<b>-418</b>	<b>-1.0</b>
株主資本	54,795	57,614	56,579	55,803	59,276	65,693	6,416	10.8
その他の包括利益累計額	4,422	2,373	711	3,473	4,552	5,847	1,294	28.4
新株予約権	76	114	148	148	144	121	-23	-16.4
非支配株主持分	372	93	0	-	-	-	-	-
<b>純資産合計</b>	<b>59,666</b>	<b>60,195</b>	<b>57,439</b>	<b>59,425</b>	<b>63,974</b>	<b>71,662</b>	<b>7,687</b>	<b>12.0</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>98,493</b>	<b>101,468</b>	<b>98,118</b>	<b>100,946</b>	<b>107,078</b>	<b>114,347</b>	<b>7,268</b>	<b>6.8</b>
自己資本比率	60.1%	59.1%	58.4%	58.7%	59.6%	62.6%		

(注) 税効果会計に係る会計基準の一部改正に伴い、2018年3月末の連結貸借対照表の組替を実施しております。

# 連結キャッシュ・フロー計算書



(百万円)

区分	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
税金等調整前当期純利益	2,489	5,115	1,019	125	5,987	10,489
減価償却費	3,094	3,297	3,800	3,833	3,885	3,423
売上債権の増減額（-は増加）	-3,196	861	3,642	-1,605	-3,105	78
たな卸資産の増減額（-は増加）	410	-4,266	-4,266	2,637	-1,021	-3,596
その他	3,246	150	-6,692	667	4,519	-3,996
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,043	5,158	-2,497	5,658	10,265	6,398
有形固定資産の取得による支出	-1,539	-4,588	-6,048	-2,950	-1,797	-2,187
その他	159	-473	-139	-57	-303	-514
投資活動によるキャッシュ・フロー	-1,379	-5,061	-6,188	-3,007	-2,100	-2,702
借入純増減額（-は減少）	-368	201	710	843	-466	-2,079
社債等の発行による収入	-	-	5,000	-	5,000	-
社債等の償還による支出	-5,000	-	-	-	-10,000	-
配当金支払他	-1,327	-1,248	-1,091	-1,256	-975	-1,271
財務活動によるキャッシュ・フロー	-6,696	-1,047	4,618	-412	-6,442	-3,351
現金および現金同等物に係る換算差額	11	-44	-108	261	777	401
現金および現金同等物の増減額	-2,020	-995	-4,175	2,498	2,500	746
現金および現金同等物の期首残高	20,040	18,019	17,023	12,847	15,346	17,847
現金および現金同等物の期末残高	18,019	17,023	12,847	15,346	17,847	18,593

# 連結受注高・生産高推移



(百万円)

区分	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度					2022年度				
					第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
受注高	72,980	57,490	40,779	51,348	19,524	19,014	18,043	21,965	78,548	17,851	17,253	14,600	12,234	61,939
売上高	55,228	57,570	47,457	44,342	14,673	15,416	16,094	16,099	62,284	16,760	17,580	17,788	16,130	68,260
生産高	44,389	55,928	44,707	37,722	12,467	13,911	15,295	15,491	57,166	16,024	17,189	17,726	14,974	65,915

※伸び率(通期および累計は前期と半期は前半期と比較し、四半期は直近の前四半期と比較)

受注高	56.4	-21.2	-29.1	25.9	3.4	-2.6	-5.1	21.7	53.0	-18.7	-3.4	-15.4	-16.2	-21.1
売上高	25.1	4.2	-17.6	-6.6	10.5	5.1	4.4	0.0	40.5	4.1	4.9	1.2	-9.3	9.6
生産高	22.6	26.0	-20.1	-15.6	18.7	11.6	9.9	1.3	51.5	3.4	7.3	3.1	-15.5	15.3

# 連結棚卸資産推移

(百万円)

区分	2018年 3月末	2019年 3月末		2020年 3月末		2021年 3月末		2022年 3月末		2023年 3月末	
	(A)	(B)	B - A	(C)	C - B	(D)	D - C	(E)	E - D	(F)	F - E
完成品・半製品											
軸受等	11,223	13,807	2,584	15,675	1,867	14,107	-1,567	13,821	-286	16,694	2,873
諸機械部品	510	653	142	521	-132	409	-111	571	162	782	210
小計	11,734	14,461	2,726	16,196	1,735	14,517	-1,679	14,393	-124	17,477	3,083
仕掛品	8,713	9,667	953	11,122	1,455	10,576	-545	12,773	2,197	11,882	-891
原材料	5,095	5,642	546	6,414	772	6,391	-22	6,408	16	8,823	2,415
合計	25,543	29,770	4,227	33,734	3,963	31,485	-2,248	33,575	2,089	38,183	4,608

# 連結設備投資等推移

(百万円)

区分	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度(予)
・設備投資額	2,535	5,248	5,455	2,752	2,019	2,504	5,000
・減価償却費							
有形固定資産	2,654	2,803	3,239	3,119	2,976	2,949	2,700
無形固定資産	439	494	560	714	909	474	500
(長期前払費用を含む)							
減価償却費 計	3,094	3,297	3,800	3,833	3,885	3,423	3,200

# 連結従業員数推移



(人)

区分	2018年 3月末	2019年 3月末		2020年 3月末		2021年 3月末		2022年 3月末		2023年 3月末	
	(A)	(B)	B - A	(C)	C - B	(D)	D - C	(E)	E - D	(F)	F - E
従業員 (単 独)	2,232 (934)	2,448 (977)	216 (43)	2,232 (994)	-216 (17)	2,456 (1,009)	224 (15)	2,688 (1,010)	232 (1)	2,613 (1,000)	-75 (-10)
外部社員 (内 生産部門)	732 (661)	764 (694)	32 (33)	463 (401)	-301 (-293)	555 (494)	92 (93)	714 (650)	159 (156)	724 (664)	10 (14)

## IRに関するお問い合わせ

---

### 日本トムソン株式会社 経営企画部

TEL : 03-3448-5868  
E-mail : [ir\\_information@ikonet.co.jp](mailto:ir_information@ikonet.co.jp)  
HP : <https://www.ikont.co.jp>

本資料には、業績見通し等を記載しておりますが、  
当資料の作成時点の経済環境や事業方針等の一定の前提に基づいて作成しております。  
従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは異なることがありますことをご承知おき下さい。